

# PC 教室にある PC を “キーボード付 タブレット型パソコン” にしよう!!

普通教室での利用に先駆け、  
まずは身近な設備をタブレット化

2014 年 6 月

日本マイクロソフト株式会社



# 「タブレット」「タブレット」と言われるが・・・



実証研究の予算化はいつになるのかな...



タブレットを授業に取り入れてみたいのですが...



新しくタブレットの操作を覚える時間なんてありません。

タブレットを使った教育の効果がまだはっきりと数値化されていない中で議会も承認してくれないし...



NO

いつになったらタッチ用のアプリが使えるのかしら??



誰も手伝ってくれないのに設置から充電から...アプリのインストールまで誰がするの???

国がビジョンを掲げる2020年1人1台に備えた検証...どうすれば...

2020年1人1台間に合うのですか?



まずは PC 教室のパソコンを  
**“キーボード付タブレット型パソコン”** にする  
ことから始めませんか?

# 段階的な導入方法があります！

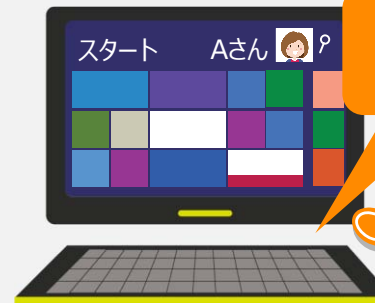
第1 Step として

PC教室のパソコンを“キーボード付タブレット型パソコン”にしてみませんか？



“デスクトップ型パソコン”

第1 Step



脱着  
タイプ

“キーボード付タブレット型パソコン”

第2 Step

普通教室に共有型  
タブレットを導入



第3 Step

生徒に一人1台  
タブレットを導入



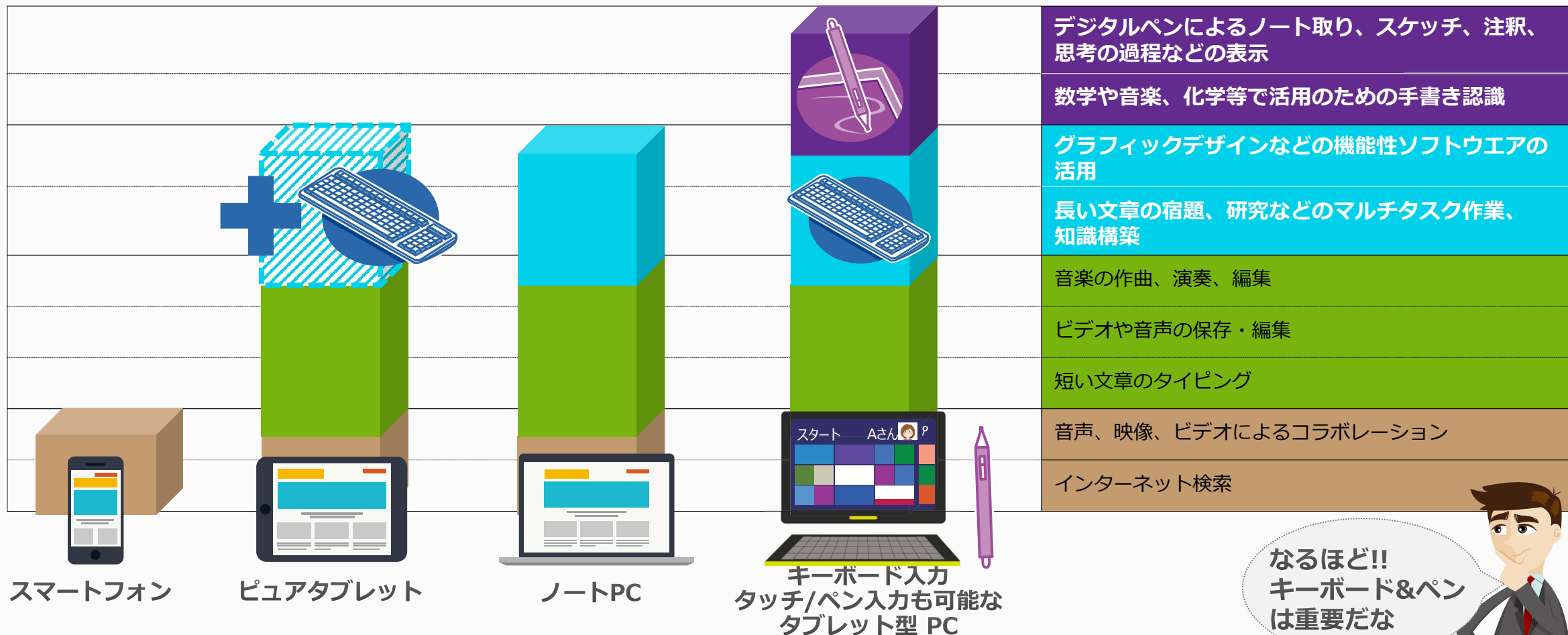
なるほど!!  
スモール  
スタートね



# “キーボード付タブレット型パソコン”って 他のデバイスと何が違うの???



## ハードウェアの機能による教育の可能性



スマートフォン

ピュアタブレット

ノートPC

キーボード入力  
タッチ/ペン入力も可能な  
タブレット型 PC

キーボード付タブレット型パソコン

なるほど!!  
キーボード&ペン  
は重要だな



さらに…

# Windows によるタブレット化なら

## 利点 1

今まで通りです。“既存”資産を活用できます。

設備や環境、教材コンテンツ等、使い方は変わらないので展開が簡単です。



## 利点 2

すべての学びのシーンをカバーできます。

キーボードが脱着できれば、様々なシナリオに対応できます。



## 利点 3

タブレットならではの使い方ができます。

場所を選ばず、利用方法を選ばず、タッチやペンをフル活用できます。



## 利点 4

将来の1人1台を見据えた環境下で運用できます。

共有パソコンでも子ども一人一人の個別環境を実現できます。

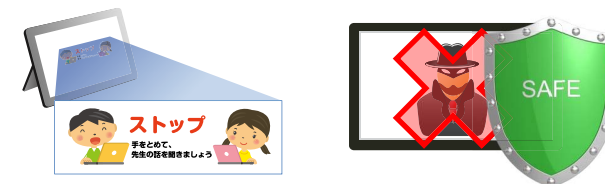


2年1組Aさん

## 利点 5

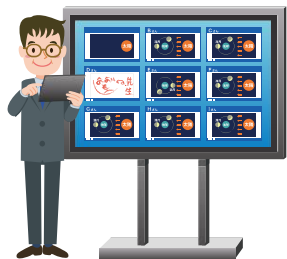
一括設定や一括管理が簡単に実現できます。

パソコンと同じ管理機能や管理ソフトが使えます。

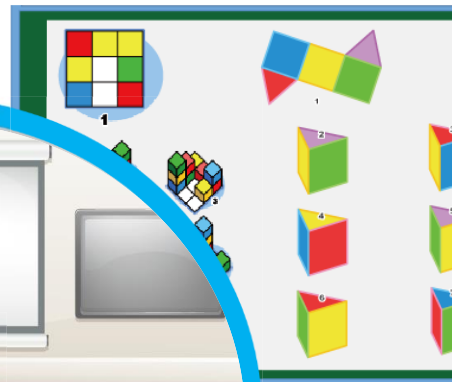


# 利点 1 : 今まで通りです。“既存”資産を活用できます。

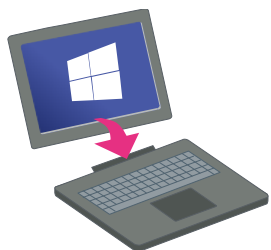
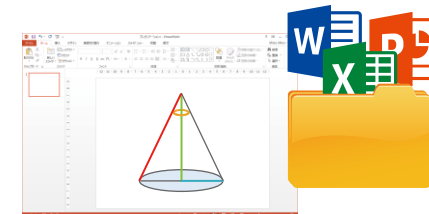
設備や環境、教材コンテンツ等、**使い方は変わらない**ので展開が簡単です。



**授業支援システム**  
を使った  
授業運営



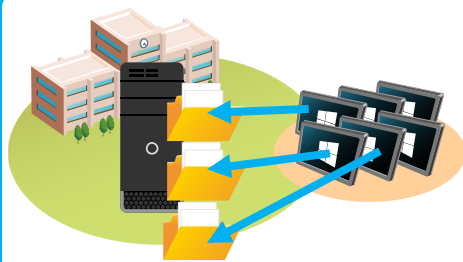
Flash などの**デジタル教材**や  
MS Officeで作られた先生の  
**自作教材**の利用



**キーボード**を使った  
タイピング練習  
プログラミング学習



**電子黒板**や**プリンター**等の  
周辺機器との**接続**



子どもの成果物を  
**校内ファイルサーバー**  
へ保存

# 利点2：すべての学びのシーンをカバーできます。

キーボードが脱着できれば、  
様々なシナリオに対応できます。



タッチ



キーボード

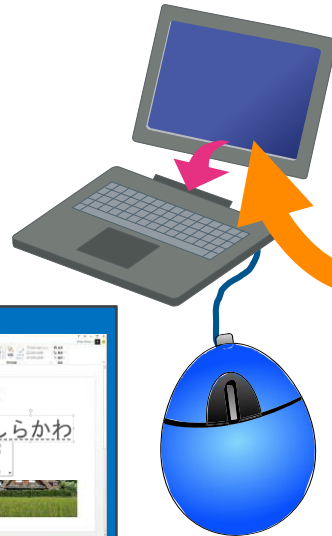
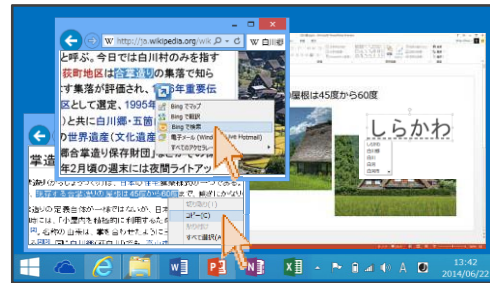


マウス

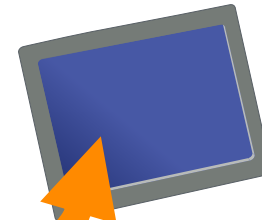


ペン

## パソコンとして利用



## タブレットとして利用



Web検索もMS Officeも同時に使えるマルチタスクに加え、マウス/キーボードによる入力も可能な、パソコン機能をカバー

タッチやペン入力、カメラ機能等の活用に加えて、PC教室以外や屋外に持ち出し可能なキーボードがないタブレット機能をカバー。

# 利点3：タブレットならではの使い方ができます。

場所を選ばず、利用方法を選ばず、タッチャペンをフル活用できます。

机間指導しながら  
生徒のノートを電子黒板に  
提示



PC教室以外でも  
理科室等で  
各班で実験結果を  
記録/**クラスで共有**  
(USB型電子顕微鏡)



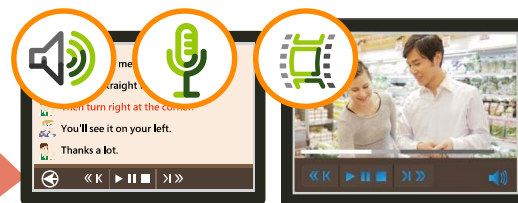
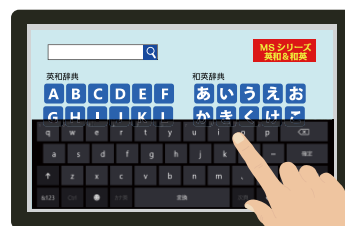
カメラやペン、OneNote  
を使って修学旅行の記録



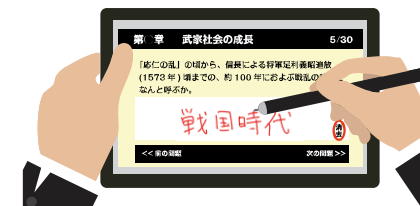
体育の授業で**動画**で記録



学習者用**デジタル教科書**や  
**辞書**を使って学習



**手書きドリル**で単元復習  
や英単語の個別学習





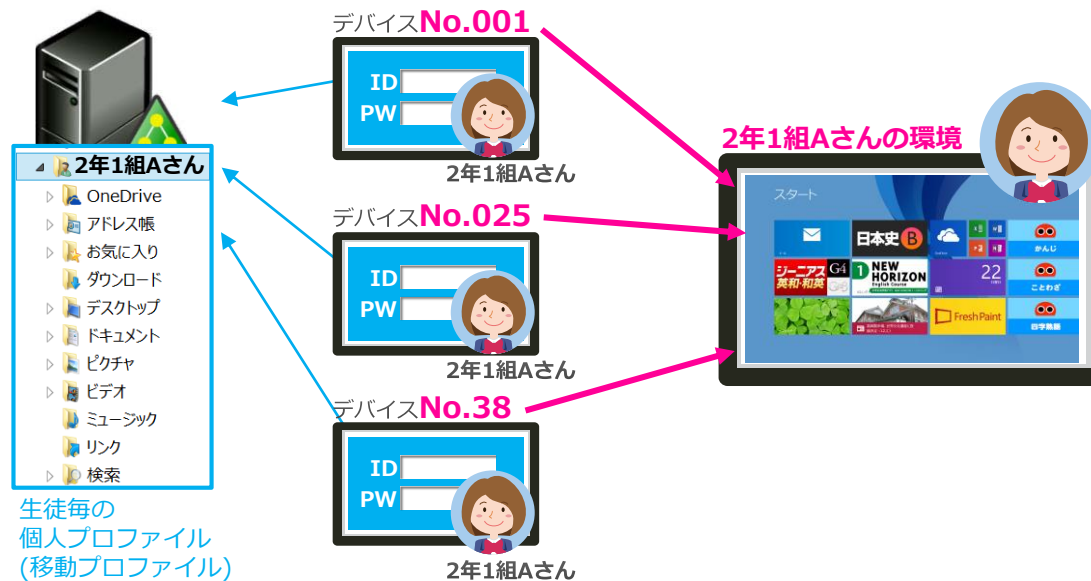
# 利点4：将来の1人1台を見据えた環境下で運用できます。

## 共有パソコンでも 子ども一人一人の環境を実現できます。

### 共有パソコンだけど成果物は個人ごとに保存



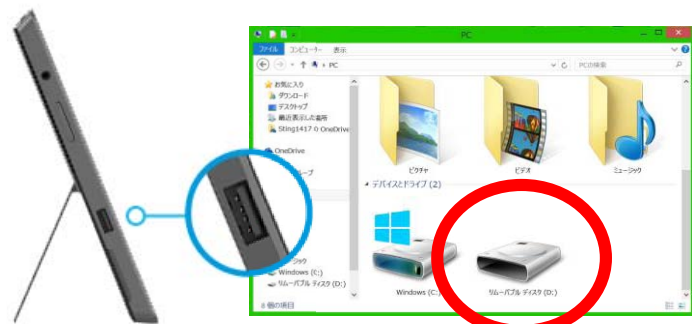
### どのタブレットを利用しても自分の環境 (ID 共有の必要なし!!)



# 利点5：一括設定や一括管理が簡単に実現できます。

## パソコンと同じ管理機能や管理ソフトが使えます。

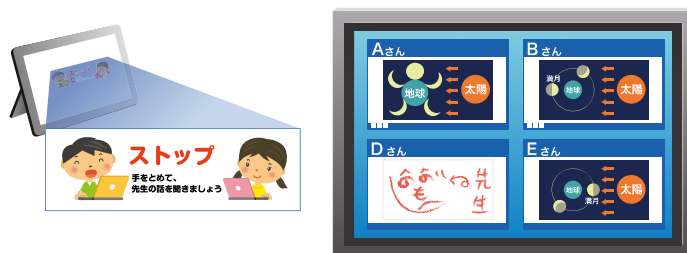
USB や SD カード経由でのファイルやデータのコピー、インストール



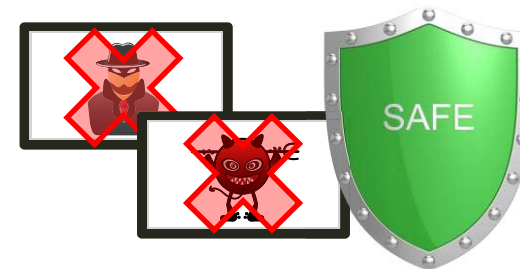
授業システムによるスムーズな授業展開

(画面ロック)

(生徒画面の一覧表示)



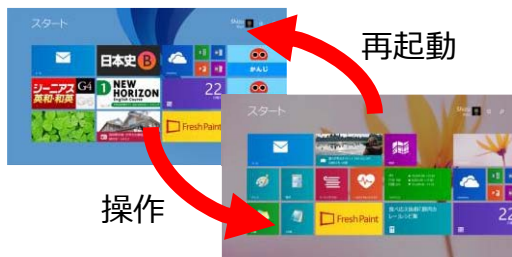
ホワイトリストによるアプリのロック



授業に不要なアプリをブロックできます。

設定の復元

例:[瞬快]ソフト



子どもがどのように使っても大丈夫。  
簡単に元に戻せます。

Windows ストアを経由しない  
サイドローディングによるアプリの  
インストール



インターネットを経由しないので、  
回線の細い学校でも安心です。

Active Directory による一括  
セキュリティ設定



[ユーザーID] [デバイス]  
[情報] を集中管理できます

# まとめ

## ➤ 段階的なタブレット導入方法があります。

PC教室



WIFI

PC教室のPCを  
“キーボード付きタブレット”に

普通教室

移動式  
アクセスポイント



次の教室へ移動します!!

Tablet

普通教室に共有型  
“キーボード付きタブレット”を導入

固定式  
アクセスポイント



一人1台

生徒に一人1台  
“キーボード付きタブレット”を導入



Windows  
タブレットなら

- “既存”資産を活用できます。
- すべての学びのシーンをカバーできます。
- タブレットならではの使い方ができます。
- 将来の1人1台を見据えた環境下で運用できます。
- 一括設定や一括管理が簡単に実現できます。



# PC 教室における MS Office の導入について

普通に MS Office を調達すると  
**追加料金が発生**します



コスト削減の  
方法あります。

教職員用の MS Office を  
**EES or OVS-ES** プログラムにて契約すると…



パソコンの台数ではなく  
教職員の人数で  
必要ライセンスをカウント

すると…

PC 教室の Office を  
**追加コスト無し**  
でお使いいただけます。



PC教室

EES or OVS-ES プログラムは、パソコンの台数ではなく、教職員の人数で必要ライセンスを  
カウントする教育機関向けのライセンスで、教職員ライセンスで学内教育用PCも利用可能となります。

# キーボード付きタブレット型パソコンを選ぶには

## ● タブレット端末のススメ

<http://www.microsoft.com/ja-jp/education/tablet/default.aspx>

## ● 法人向けデバイス比較

<http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/enterprise/tablet/device/device-list.aspx>

### デバイスを探す

条件で絞り込む ※複数項目検索が可能です。

すべて

タイプ	サイズ	CPU	ペン付属	3G/LTE
ピュアタブレット	~ 9 inch	ARM 搭載	あり	あり
コンバーチブル	9.1 ~ 10.9 inch	Atom 搭載	なし	なし
デタッチャブル	11 ~ 12.9 inch 13 inch~	Core i 搭載		

検索結果：23 件





© 2014 Microsoft Corporation. All rights reserved. 本資料は情報提供のみを目的としており、本資料に記載されている情報は、本資料提示時点でのマイクロソフトの見解を示したものです。状況等の変化により、内容は変更される場合があります。本資料に特別条件等が提示されている場合、かかる条件等は、貴団体との有効な契約を通じて決定されます。それまでは、正式に確定するものではありません。従って、本資料の記載内容とは異なる場合があります。また、本資料に記載されている価格はいずれも、別段の表記がない限り、参考価格となります。貴団体の最終的な購入価格は、貴団体のリセラー様により決定されます。マイクロソフトは、本資料の情報に対して明示的、黙示的または法的な、いかなる保証も行いません。